

CREST小谷チーム報告会

科学技術振興機構(JST)の戦略的創造研究推進事業 研究領域「[数学と諸分野の協働によるブレイクスルーの探索](#)」(領域総括 西浦廉政)の支援を受け、平成20年10月1日-26年3月31日(5年半)、研究課題「離散幾何学から提案する新物質創成と物性発現の解明」(研究代表者：小谷元子)を推進してまいりました。最終年度にあたり、これまでの成果発表を行い、今後の発展を議論してまいります。報告会は公開ですので、関心の皆様のご参加を歓迎します。

日時：11月27日(水)

場所：東北大学大学院理学研究科・川井ホール(数理科学記念館)

プログラム

9:30-9:50	小谷 元子 (東北大学) オーバービュー
9:50-10:20	川添 良幸 (東北大学) 理論物理とは？－物理数学と数学物理－
10:30-11:00	徳山 豪 (東北大学) Balancing location of points on boundary
11:10-11:40	小谷 眞一 (関西学院大学) KdV 力学系の極限集合について
11:50-12:20	福村 裕史 (東北大学) 二液混合系の相分離におけるメゾスコピック初期過程 －ランチー
13:30-14:00	高見 誠一 (東北大学) 数学の予測にもとづく新規材料の合成と最適化
14:10-14:40	内藤 久資 (名古屋大学) Negatively curved carbon crystals with 8-fold symmetry
14:50-15:20	大森 俊明 (東北大学) What do we know about three-periodic nets?
15:50-16:20	近藤 剛史 (東北大学) デロネーグラフの構造の変化
16:30-17:00	松江 要 (統計数理研究所) 固有値最適化による非一様拡散媒質の最適配置
17:10-17:40	吉田 伸生 (名古屋大学) Survival in disastrous environment
17:40-17:50	尾畑 伸明 (東北大学) クロージング
18:00-20:00	懇親会 (レストラン アオシス)